

【静岡中部地域の広域受援と道路啓開セミナー】

# 静岡県中部地域の道路啓開計画について

令和4年1月19日

国土交通省 中部地方整備局  
静岡国道事務所

1. 道路啓開とは


2. 中部版「くしの歯作戦」

3. 静岡県中部地域における

道路啓開計画

# 1. 道路啓開とは

## 道路啓開とは



道路啓開(どうろけいかい)とは、  
災害時における**救援・救護**の要として、  
ガレキ等で塞がれた道を切り開き  
**緊急車両の通行を確保**すること。

# 1. 道路啓開とは

## 災害時における復興までの流れ

発災

初動

- 人命救助
- 道路啓開
- 地域支援

復旧

- 応急復旧
- 本格復旧

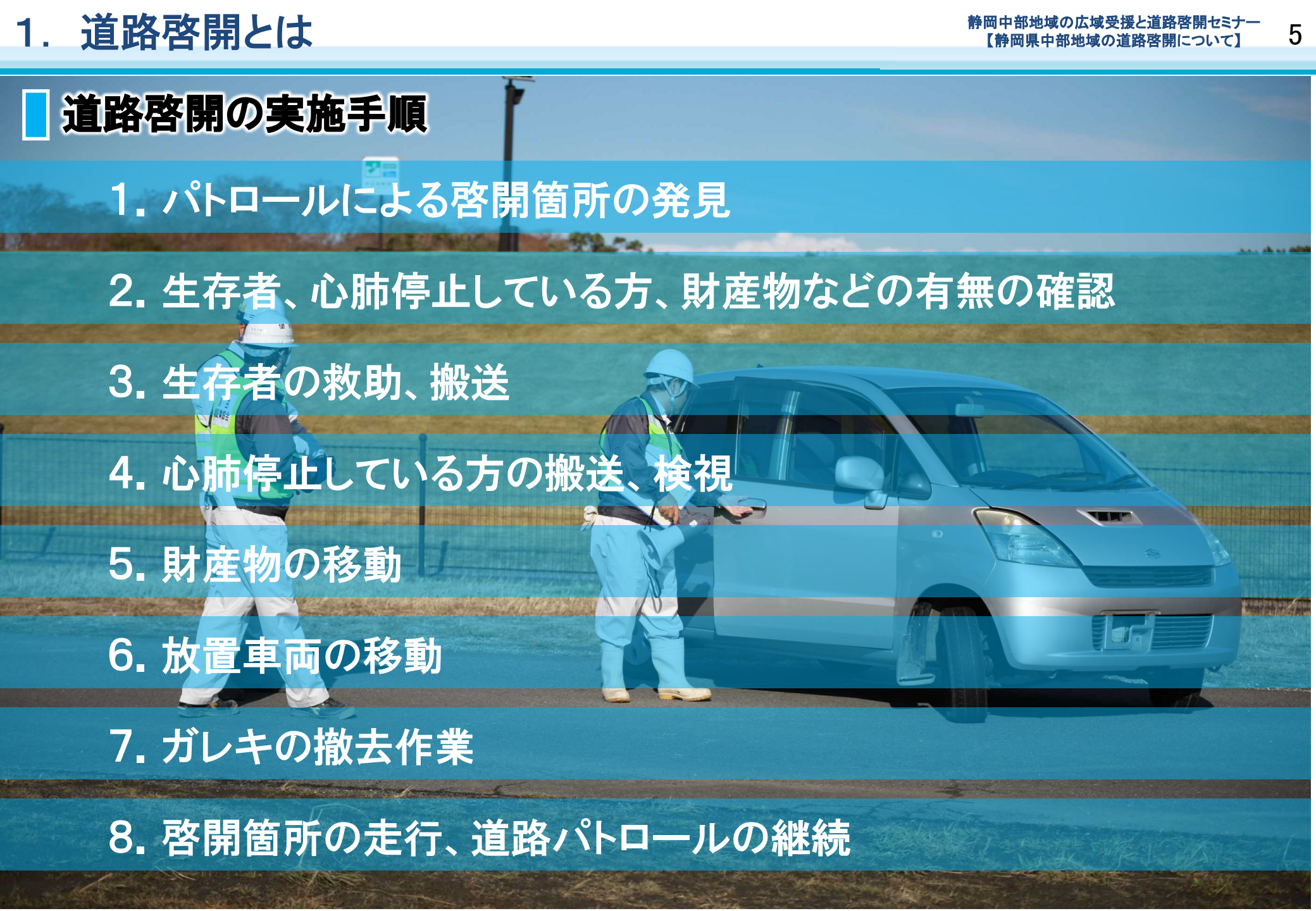
復興

- がれき処理
- 復興事業



# 1. 道路啓開とは

## ■ 道路啓開の実施手順

1. パトロールによる啓開箇所の発見
  2. 生存者、心肺停止している方、財産物などの有無の確認
  3. 生存者の救助、搬送
  4. 心肺停止している方の搬送、検視
  5. 財産物の移動
  6. 放置車両の移動
  7. ガレキの撤去作業
  8. 啓開箇所の走行、道路パトロールの継続
- 

# 1. 道路啓開とは

## 道路啓開における各機関の役割





## 2. 中部版「くしの歯作戦」

### 東日本大震災時の道路啓開

東日本大震災では、被害が甚大な沿岸部に人命救助部隊や医療チームをいち早く投入するため、軸となる内陸の高規格道路から沿岸に向かう複数のルートを啓開し、早期の緊急車両通行を実現した。沿岸に向かう複数ルートを「くしの歯」に見立て、「くしの歯作戦」と命名された。

■ 3月11日、津波で大きな被害が想定される沿岸部へ進出するため、「くしの歯」救援ルートを設定

<第1ステップ> 東北道、国道4号の**縦軸ライン**を確保

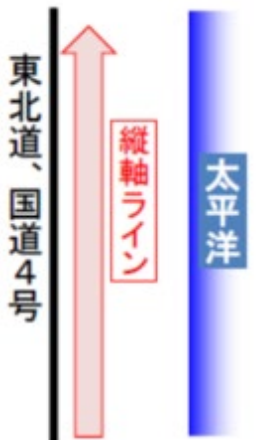
<第2ステップ> 東北道、国道4号からの**横軸ライン**を確保

→3月12日：**11ルート**確保

→3月15日：**15ルート**確保

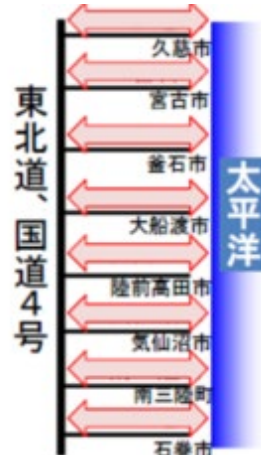
<第3ステップ> →3月18日：**太平洋沿岸ルート**の**国道45号、6号**の**97%啓開完了**

#### 第1ステップ



縦軸ラインを確保

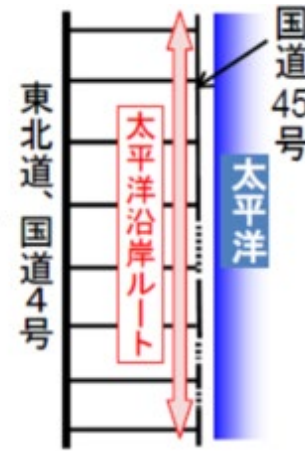
#### 第2ステップ



横軸ラインを確保

3月12日 > 11ルート確保  
 3月15日 > 15ルート確保

#### 第3ステップ



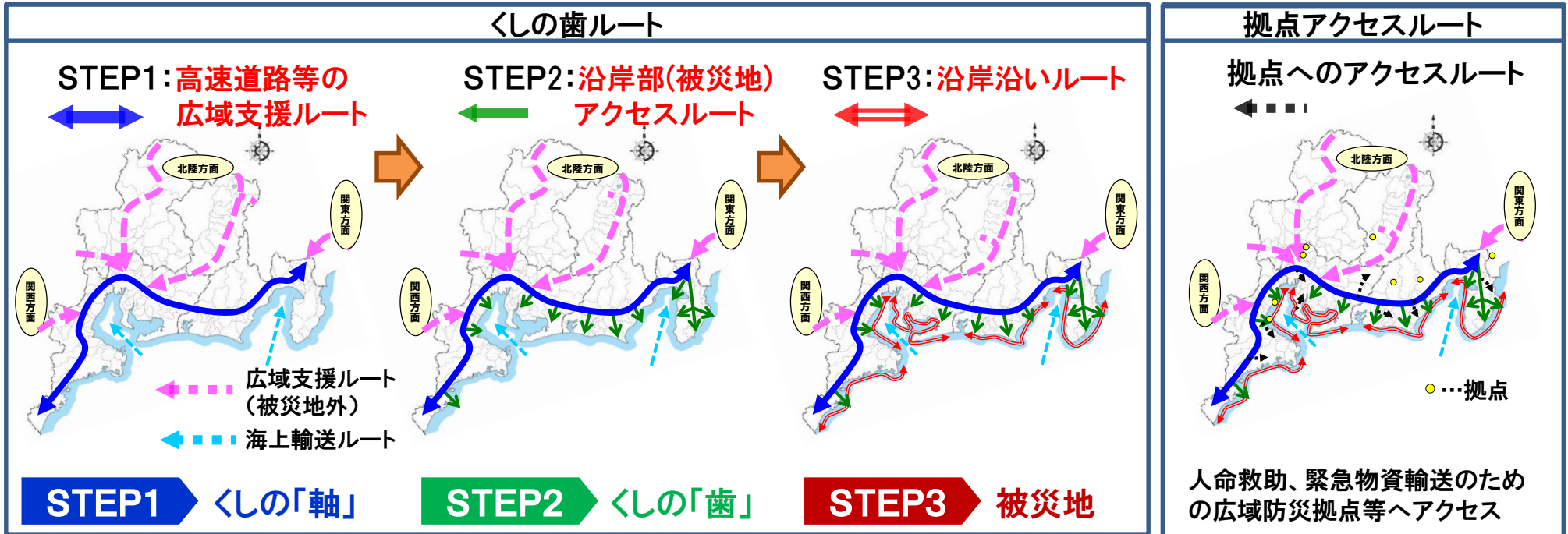
3月18日、  
**国道45号・6号**の  
**97%啓開完了**



## 2. 中部版「くしの歯作戦」

### 中部地方における「くしの歯作戦」

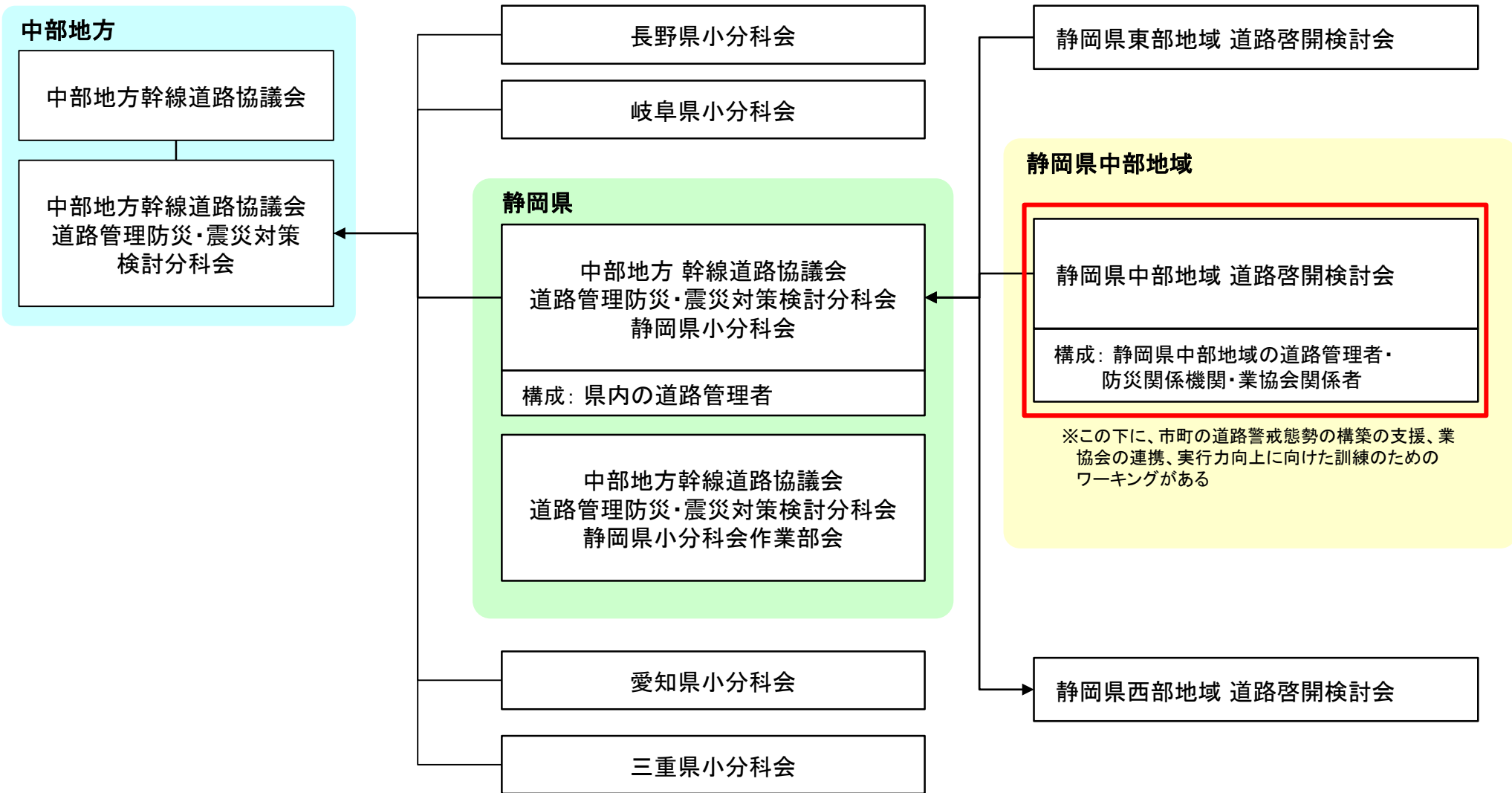
中部地方では、南海トラフ巨大地震が発生した場合、沿岸部に甚大被害が想定されるため、これを踏まえた道路啓開計画方針を立案しており、**中部版「くしの歯作戦」**と呼ぶ。





# 3. 静岡県中部地域における道路啓開計画

## 静岡県内における検討体制

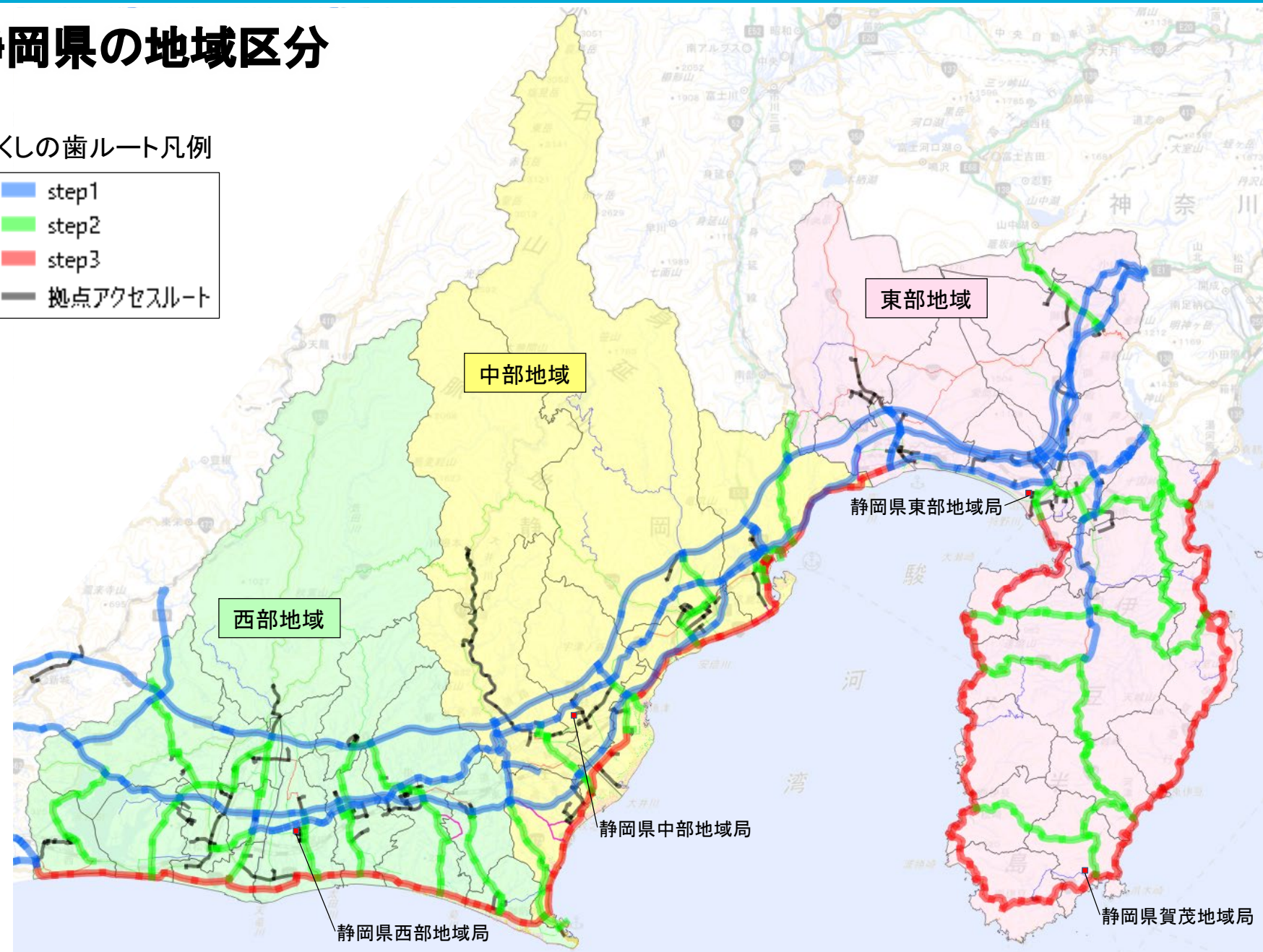


# 3. 静岡県中部地域における道路啓開計画

## 静岡県の地域区分

くしの歯ルート凡例

- step1
- step2
- step3
- 拠点アクセスルート



西部地域

中部地域

東部地域

静岡県東部地域局

静岡県中部地域局

静岡県西部地域局

静岡県賀茂地域局

# 3. 静岡県中部地域における道路啓開計画

## これまでの検討の経緯

- (H24.8,H25.3)南海トラフの巨大地震の被害想定公表(内閣府より)
- (H25.6,11)第4次地震被害想定公表(静岡県より)

平成26年度  
(2014)

- 【静岡県中部地域 道路啓開検討会】発足
- 道路啓開基本方針の作成

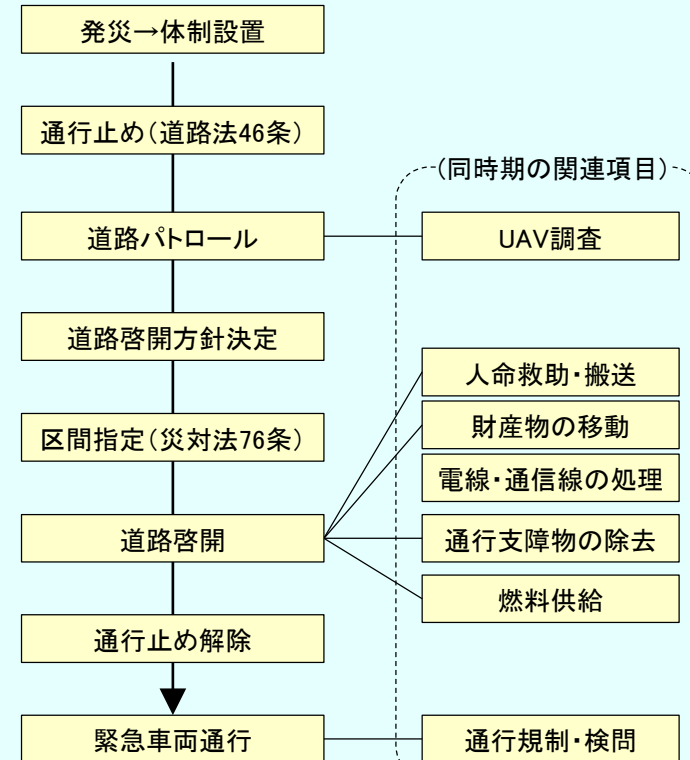
～平成30年度  
(2018)

- 骨格となる行動計画の作成
- 静岡県広域受援計画との整合

令和元年度  
(2019)～

- 実効性の向上検討(関係機関との連携)

### <道路啓開の一連の流れ>





# 3. 静岡県中部地域における道路啓開計画

## ■ 静岡県中部地域のくしの歯ルート

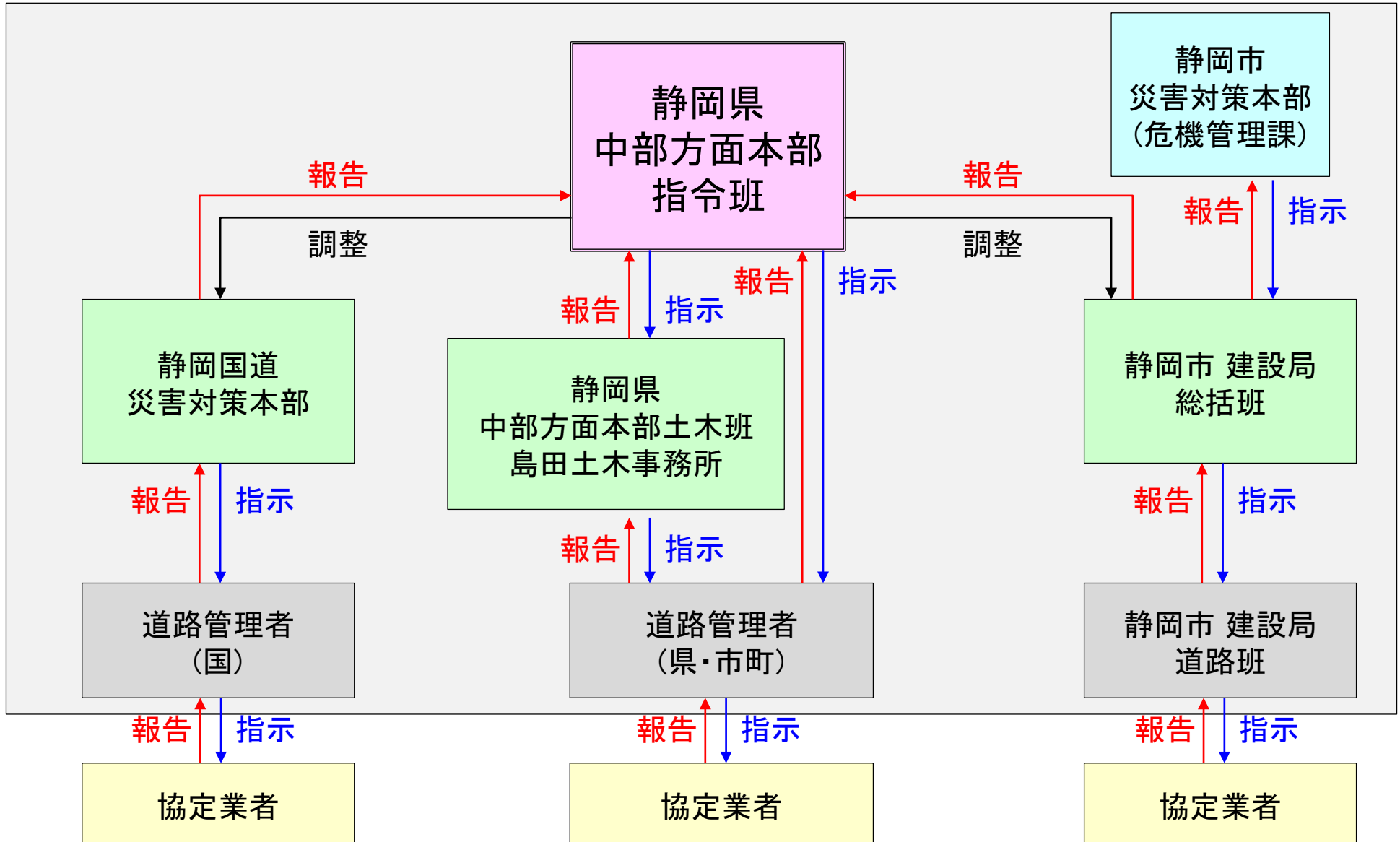


- くしの歯ルート : 6方向
- ・国の担当ルート : 1方向 ➡
  - ・静岡県の担当ルート: 3方向 ➡
  - ・静岡市の担当ルート: 2方向 ➡



# 3. 静岡県中部地域における道路啓開計画

## 道路啓開における連絡系統

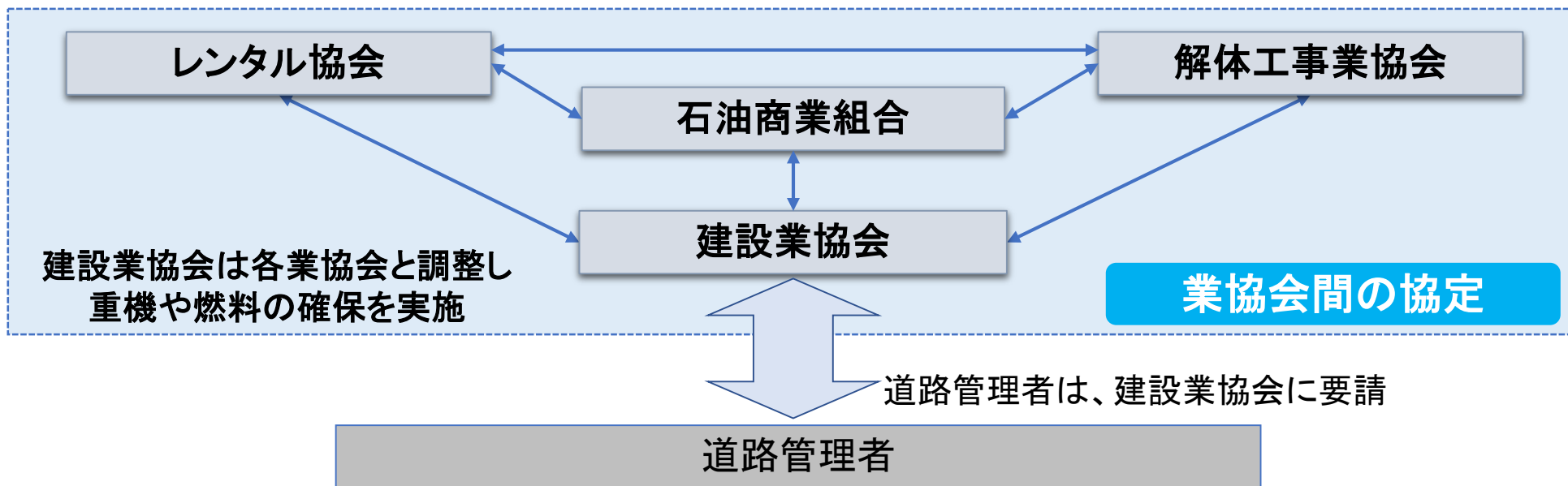


### 3. 静岡県中部地域における道路啓開計画

#### 業協会連携の推進

静岡県中部地域道路啓開検討会では、道路啓開を行う際の課題である、災害時における円滑な資機材や石油類燃料の確保に向け、平成28年度より、関係機関とワーキングを設置し、検討を推進。

平成30年1月30日、業協会間において協定を締結。





# 3. 静岡県中部地域における道路啓開計画

## 実動訓練

- 道路啓開の一連の流れの確認
- 各機関の連携訓練
- 立ち入り不可エリアの被災調査方法の検討



石油商業組合がレンタル協会の重機へ給油



解体工事業協会による倒壊家屋撤去

- 実効的な車両移動方法の検証
- 電力・電気通信業と建設業の連携訓練



ゴージャッキによる放置車両の移動



ワイヤー吊りによる転倒車両の移動



外部のサーバーを活用した情報共有の試み  
(静岡県建設コンサルタント協会加盟会社のSNS  
を利用したドローン空撮のリアルタイム共有)



建設業者が宙吊りの傾斜電柱・倒木を支え、  
電力業者が電線切断処理を行う連携訓練